



江戸川区立葛西第二中学校 学校だより

芙蓉

令和6年9月12日発行  
第15号「修学旅行日記号」  
発行人 校長 植木 清

教育目標

- ・自ら進んで学ぶ生徒になろう
- ・健康でたくましい生徒になろう

- ・あたたかい豊かな心の生徒になろう

## 3年 修学旅行スローガン

# 一石何鳥？ ～君たちは何羽見つけられるか～

9月5日(木)～7日(土)、3年生は広島・京都へ修学旅行に行きました。1日目、東京駅に集合。東京駅の出発式では、多くの学校が集まっている中、葛二中が一番大きな声で「おはようございます」と挨拶。



この挨拶から修学旅行がスタートしました。また、元学年教員で現在は他校に勤務している川崎先生と鈴木先生が休暇を取って、お見送りに来てくれました。ありがたいことです。1日目、8時48分の新幹線に乗り、12時

42分に広島駅に到着。気温は33℃。広島駅から路面電車に乗り、原爆ドーム前で下車。平和記念資料館を見学し、被爆伝承者の方からの講話を聞きました。生徒の皆さんは講話を聞き、何を思い、何を感じたのでしょうか。現在、戦争をしている国があります。広島と同じようなことが絶対にあってははいけません。そのためには、皆さんも含めて、世界の人々が平和について真剣に考える必要があります。今回の修学旅行は、そのきっかけになってほしいと考え、3学年の先生方が計画したものです。



その後、フェリーで宮島に移動。宮島では鹿を見ながら散策。厳島神社を見学し、鳥居を背景にクラス写真。そして、フェリー・路面電車で原爆ドーム目の前の宿舎「相生」に19時過ぎに着きました。宿舎に着くと、すぐに夕食。昼食が早かったせいかよく食べていました。夕食後は、入浴、カードゲームなど、友達との楽しい時間を過ごしました。移動が多く、ハードなスケジュールだったこと

もあり、よく寝ていました。

2日目の朝は、川崎先生の起床のボイスメッセージを放送で流しスタート。原爆ドームを背景にクラス写真を撮り、路面電車で広島駅に。お土産を購入し、10時3分の新幹線に乗り11時43分に京都駅に到着。広島のお土産は、やはりもみじ饅頭を選ぶ生徒が多かったようです。

京都駅到着後は、班行動。事前に計画した京都市内の見学地を地下鉄やバス等で巡りました。伏見稲荷大社・清水寺・東寺・八坂神社・金閣寺・三十三間堂・二条城・南禅寺・東福寺・北野天満宮・広隆寺・京都御苑・下鴨神社などに行ったようです。特に、清水寺と伏見稲荷大社を見学した班が多かったようでした。



この日の気温が35℃と高く、ソフトクリームを食べた人が多かったのではないのでしょうか。清水寺を見学した人は、清水の舞台からの景色を堪能しましたか。伏見稲荷大社を見学した人は、鳥居をくぐりましたか。三十三間堂を見学した人は、自分と同じ顔の像を見つけられましたか。班によっては、慣れない土地で、何度も迷ったようです。何とかたどり着いた宿舎では、疲れ切った表情と宿舎に着いた安堵感が見られました。教科書で見てきたものを実際に見てどう感じましたか。英語の課題である外国の方へのインタビューも、よい思い出になったようです。



京都の宿舎「松井本館」では、各部屋での夕食。部屋食は松井本館さんが大切にしている日本文化の1つだそうです。メニューは、実行委員が選んだ白ちゃんこ鍋でした。その後、入浴と漆器加飾体験。みんな集中して取り組んでいました。芙蓉祭で展示いたしますので、是非ご覧いただきたいと思います。素敵な作品ばかりです。



3日目の朝の館内放送は、鈴木先生のボイスメッセージ。この日も暑く、気温は36℃。タクシーに乗り込み、京都の町へ。金閣寺・嵐山に行った班が多かったようでした。晴天の中、金閣寺は美しく、感激した人も多かったことでしょう。嵐山はさすが

がしく、気持ちよかったことでしょう。タクシーの運転手さんは、優しく、面白く、何でも知っていて、楽しい時間を過ごせたという声も多く聞きました。班ごとに昼食をとり、お土産を買い、京都駅までタクシーで送ってもらいました。その後、14時33分の新幹線に乗り、17時12分に東京駅に到着。帰りの新幹線も、カードゲームで盛り上がっている人が多かったです。3年生の皆さん、お疲れさまでした。大きな事故や病気もなく終わることができ、大変よい修学旅行となりました。3年の先生方もお疲れ様でした。



### <しおりに載せた私（校長）からの3年生へのメッセージ（一部抜粋）>

私から、有意義な旅になるように3つのお願いがあります。

(1) 「平和とは？」と考えるきっかけにしてください。

学習をした広島で実際に見てきてください。聞いてきてください。平和とは何かを真剣に考えてみてください。

(2) 京都の街並みやお寺を楽しんでください。

昔の人々の発想力の豊かさ・技術の素晴らしさ、文化や歴史に触れる醍醐味などを感じてください。「百聞は一見に如かず」という言葉があります。キョロキョロしながら、京都の街並みを見てきてください。

(3) 人との関わりを大事にしてください。

修学旅行中にいろいろな出会いがあるでしょう。地元の方・宿舎の方などいろいろな方とお話をすると思います。私は、「人が人を成長させる」と思っています。班行動中や宿舎での友達との関わりも大事にしてください。新たな一面も見ることができると思います。